ninoyu satoshi

発行所：みんなで政治を考える会
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ハウスドゥ四条ビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310

発行人：二ノ湯 智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館921号室
TEL.03-6550-0921 FAX.03-6551-0921

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。　題字：栢木寛照

えとす

年間購読料 1,200円(一部100円)
第3種郵便物認可 平成2年1月18日
口 座 01000-4-62360

平成26年 No.270 11月号

京都の智恵を日本に活かす。

二ノ湯智ホームページ http://www.ninoyusatoshi.com

予期しなかった解散 消費税増税延期の是非を問う

有権者アベノミクスをどう評価するか

安倍首相が消費税増税を先送りすれば、今年中に解散があるかも知れないと、一部のマスコミが報道していた。任期を2年余り残し、しかも与党で3分の2以上の議席があり、誰もそんなことはあり得ないと否定していた。安倍首相も解散は念頭にないと言明していた。ところが10日頃から、にわかに解散風が永田町に吹き荒れてきた。議員が寄れば解散が話題に上り、解散の日、そして投票日まではっきりと言う議員もいた。友党の公明党の山口代表も解散を否定しなくなった。しかし、解散権は内閣総理大臣の専権事項であり、安倍首相の胸の内にあって、だれも総理の思いは解らなかった。それでも、過去の例から考えて、一旦解散の流れが動き出すと、これを押しとどめることはなかなか難しい。外遊直後の11月18日、安倍首相は、21日解散、2日公示、14日投票日と表明した。前回の総選挙は自民党が圧勝し、民主党から自民党に政権が交代した。今回の総選挙は、民主党政権時代より、経済情勢が良いとはいえ、アベノミクスの効果が地方にまで及んでいない中での選挙となる。自民党にとって厳しい選挙となることを覚悟しなければならない。

記者会見で解散を表明する安倍首相

恒心

★大津市の越市長がタクシーを不適切に利用していたとして、公費で支払われたタクシー代を返還するように大津市会議員から住民監査請求された。★それに対して、越市長は「時間外に利用したものであり、公用車を利用するよりも、経費が安く、タクシーの利用は適切である」と反論している。公用車の運転手だと、時間外手当は相当高くつき、越市長の言い分の方が正しいと思う。私が京都市会議長在任中に、同じような経験をしたことが、再三あった。★当時、議長車の運転手は、定年前の職員で、1時間当たりの残業代も高い。町の中心部で会合があった場合、目的地まで送ってもらい、後はタクシーで帰ることが多くあった。★公用車を待たせておくと、その間、気を遣うし、役所が高い残業代を払うと思うと、申し訳ない気持ちであった。だが私の場合は、役所のタクシーチケットを使うことはほとんどなかった。★私は東京に居るとき、毎朝、7時40分に宿舎を出て、議員会館に行く。総務副大臣なので、公用車がついている。求めれば、毎朝迎えに来てくれる。だが、運転手の住まいは役所から、電車で1時間以上かかる。もし、その時間に迎えに来るとしたら、いったい何時に起きなければならないか。★遠くから通う運転手の健康、高い時間外手当を考えたら、私が地下鉄を利用したり、あるいは歩いて行ったら済むことである。越市長のタクシー利用は、公私の区別を峻別(しゅんべつ)すれば経費節減の為にいいことである。ただし、越市長には、陳情で上京したときは、健康のために、出来れば、歩いて、そして地下鉄を利用して、役所を回ってもらうことを進言したい。

自民党公認候補者６人が決定
京都府連勝利に向け総動員体制

安倍首相の解散記者会見を受けて、自民党本部は都道府県支部連合会に24日までに、公認候補者の申請書を提出するように通達した。自民党京都府連は、全ての現職議員、2区は前回、敗北した上中氏を申請した。25日、自民党本部の選挙対策委員会で、京都から申請のあった6名を全員公認候補者と決定した。前回の選挙は民主党への失望から、2区を除いて、1、3、4、5区で勝利し、6区は比例復活を果たした。今回どうなるか。全国的に、自民党がかなり優勢と伝えられているが、京都は民主党の勢力が強く、決して楽観出来る選挙情勢ではない。総選挙を制して、来年の統一選挙の勝利へとつなげたいと、自民党京都府連では、西田昌司府連会長を先頭に、各級議員を総動員して戦う体制をとっている。

3区　宮崎 謙介（みやざき けんすけ）

■選挙区
京都府第3区
京都市（伏見区）、向日市、長岡京市、大山崎町

■当選回数
1回

■生年月日
昭和56年1月17日

■選挙事務所　TEL 075-644-8800
京都市伏見区京町10丁目1117-2

2区　上中 康司（うえなか こうじ）

■選挙区
京都府第2区
京都市（左京区・東山区・山科区）

■当選回数
新人

■生年月日
昭和37年8月6日

■選挙事務所　TEL 075-762-0308
京都市左京区岡崎徳成町15　長谷ビル

1区　伊吹 文明（いぶき ぶんめい）

■選挙区
京都府第1区
京都市（北区、上京区、中京区、下京区、南区）

■当選回数
10回

■生年月日
昭和13年1月9日

■選挙事務所　TEL 075-344-8822
京都市下京区五条東洞院北西角

6区　安藤 裕（あんどう ひろし）

■選挙区
京都府第6区
宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久世郡、綴喜郡、相楽郡

■当選回数
1回

■生年月日
昭和40年3月28日

■選挙事務所　TEL 0774-28-6789
宇治市小倉町神楽田35-1　MSKビル1F

5区　谷垣 禎一（たにがき さだかず）

■選挙区
京都府第5区
福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、与謝郡

■当選回数
11回

■生年月日
昭和20年3月7日

■選挙事務所　TEL 0773-25-1700
福知山市厚中町156

4区　田中 英之（たなか ひでゆき）

■選挙区
京都府第4区
京都市（右京区・西京区）、亀岡市、南丹市、船井郡

■当選回数
1回

■生年月日
昭和45年7月11日

■選挙事務所　TEL 075-325-1020
京都市右京区西京極新明町17

「景気回復、この道しかない。」

最高裁参議院一票較差に厳しい判決
自民改革案を巡って活発な議論

10月29日、参議院自民党議員総会が開催された。席上、溝手会長は、参議院選挙制度に関して、①6増6減による較差是正（兵庫、北海道、東京定数2増、長野、宮城、新潟2減）②合区による較差是正（鳥取・島根で2減。兵庫に2増、又は定数2削減）③選挙区6増6減と合区による較差是正（兵庫、北海道、東京に定数各2増、長野、宮城、新潟の定数各2減、鳥取、島根の合区で各2減。福岡に2増又は定数2削減）④鳥取県と兵庫県の一部を併合する選挙区調整案の4つの案を提示した。これらの案を巡って、各議員から活発な意見が出された。後日、開かれた各党代表の参議院選挙制度協議会で、鳥取県と兵庫県の一部を併合する案は、各党の同意を得られなかった。従って、3つの案を中心に今後改革案が纏（まと）められることになる。最高裁の判決は26日に出された。かなり、厳しい内容になると予想されたが、その通りであった。議員総会での発言、意見の概要は、以下の通りである。

★最高裁判所判決は、都道府県選挙区ではもう無理、と突きつけてきた。現行憲法の中で最高裁とケンカしても意味がない。最高裁の判断に対してどうするか。★抜本的改革を参議院がすることを最高裁は見ようとしている。★「較差5倍が違憲状態」とのことだが、では「何倍ならば違憲ではないのか。★自民党の考え方が見えてこない。自民党は抜本的

改革を来年の通常選挙までにやるということを確認しないと先に進めない。★選挙区調整案は、場合によっては島根県と東京の一部が付く可能性がありとんでもないことになりうる。まさに、都道府県選挙区を守れなくなる。★参議院として最高裁に参議院の独自性をきちんと物を申す事が必要である。★過去40年間、較差4.31倍より下は無かった。これを下まわれば十分抜本的改革になる。★少数政党が乱立するような改革はするべきではない。物事が決められない国会になる。★平成24年の改正では28年の通常選挙に向けて選挙制度の抜本的な見直しについて引き続き検討すると書いており、28年までに行うとは一言も書いていない。★憲法改正を踏まえながらやるべきことはやらなければならない。選挙区調整案は、一つの案ということで、尊重する。ただ、邪道といわれるのはつらい。正道であるときちんと説明できるように理論武装してもらいたい。★協議会の次の段階で、馬力のある案を作り、誰かが腹をくくらないと、再来年の選挙に間に合う制度は作れない。そのほか、色々な意見が出たが、最後に溝手会長が、全身全霊をあげ頑張っていく。今日いただいた意見はしっかり受け止め協議会に対する自民党案として提出したい。できるだけ批判に耐えうる案にしたいのでご理解いただきたいと締めくくり、最後は会長一任となった。協議会では④案は対象外となり、今後、年内を目途に選挙制度協議会で、3案を中心に改革案を検討することになった。

自民党京都府連 府会、京都市会の2次公認を発表

自民党京都府連は11月15日、選挙対策委員会を開き、府会、京都市会の第2次公認候補を決定した。残る選挙区は、府会で北区、京都市会で中京区の各1名。第3次公認候補として近く、決定される予定である。

★府会、京都市会の2次公認候補

京都府議会議員選挙

選挙区	候補者氏名	年齢	区分
右京区	長谷川慎一	63	新
宇治市 久世郡	藤山裕紀子	37	現
亀岡市	田中英夫	70	現
城陽市	園崎弘道	34	現
京丹後市	巽昭	59	現
南丹市 船井郡	片山誠治	54	現
木津川市 相楽郡	兎本和久	57	現

京都市会議員選挙

選挙区	候補者氏名	年齢	区分
東山区	平山貴大	27	新
右京区	森田守	39	新
伏見区	道端弘之	45	新

総務副大臣の公務の一コマ

第4回日仏自治体交流会議「歓迎式典・レセプション」

10月28日高松市

京都一日合同行政相談所開所式

10月24日京都市

ベトナム共産党幹部による表敬

10月9日総務省

第3回児童虐待防止対策に関する副大臣等会議

11月13日首相官邸

全国都道府県知事会議

11月7日首相官邸

「地域の元気創造」全国市町村長サミット2014in群馬

11月4日前橋市

森田氏（二ノ湯秘書）自民党公認
右京区で市会議員に挑戦

右京区の市会の勢力分野は、現在、自民2、公明1、共産3、民主2、京都党1、（欠員1）である。欠員の1は自民党前衆議院議員の田中英之氏の議席、その上、自民現職の山元あき氏が次期選挙に出馬しないと表明した。自民党として田中氏、山元氏の議席を継承しなければならない。田中氏の議席は弟の崇則氏が埋めるべく、第1次自民党公認候補となった。山元氏の後継は適任者を選考するのに、時間がかかった。自民党京都府連会長の西田昌司氏は、右京区で3議席を獲得するために、二ノ湯智後援会から候補者を擁立してほしいと、二ノ湯智参議院議員に要請した。二ノ湯議員は熟慮した結果、森田守秘書を出馬させることにした。森田秘書は、二ノ湯議員が参議院議員選挙に初出馬した時から、二ノ湯議員を支えてきた。11月15日、自民党京都府連の選対委員会で、森田氏は第2次公認候補として決定した。ところで、二ノ湯議員が国会に出て、10年以上の歳月が経過している。かって、二ノ湯後援会に加入していた人も、他の陣営に流れている。二ノ湯議員の秘書であっても、議席を獲得するのは、そう簡単なことではない。その上、知名度不足をカバーするために、事前活動に取り掛かろうとした矢先、総選挙が行われることになった。新人には厳しい統一選である。

「新政経懇話会」入会のお願い

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、二ノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。

是非、二ノ湯さとしの政治理念と主張にご賛同いただき、ご入会下さいますようお願い申し上げます。

新政経懇話会　年会費　1口1万円

入会申込・お問い合わせ先
二ノ湯さとし事務所　☎075-315-2228

「日本真生塾」　例会のお知らせ

第51回　12月19日(金) 18時30分～21時

テーマ:『凸型西洋文化の死角』
講師：**岡本幸治 塾長**

場所：**龍谷大学アバンティ響都ホール**
（京都駅八条口前アバンティ9F）

※終了後、懇親会を予定しております。
（詳細はお問い合わせください）

<お問い合わせは事務局へ>（担当：奥井寛之）
日本真生塾事務局（二之湯事務所内）TEL：075-351-2228／FAX：075-315-2310
詳しくはFacebookページをご覧ください。https://www.facebook.com/nipponshinsei

日本真生塾　塾長　**岡本幸治**

身辺雑記

一、小笠原諸島周辺での、中国漁船の違法、不法操業は目に余るものがある。サンゴは経済発展著しい中国で高価で売れる。日本の取り締まりは、生ぬるい。先日、ようやく罰金を数倍にする法律が成立した。どれだけ効果があるか。

一、アメリカ中間選挙は共和党の圧勝。民主党の惨敗で終わった。任期を2年残しているオバマ大統領の政治力はレイムダック（役立たず）という。大統領の威信の低下は、世界の平和と安定の為に、不安要素である。

一、政治と金の問題で小渕経産、松島法務大臣が辞任した。女性重視の目玉閣僚として颯爽と登場した2人であるが、残念な結果に終わった。我々議員としても決して他人事ではない。改めて、身を正さなければならない。

一、北京で開かれたアジア太平洋経済協力会議（APEC）の機会に、2年半ぶりの日中首脳会談が実現した。安倍首相の笑顔に対し、習近平主席の仏頂顔。日本人にとって、何と失礼な主席かと写った。今の日中関係を象徴している様である。

一、全国各地で、子供の声がうるさいと住民と保育園がもめている事例が多いようである。子は国の宝と言われている。しかも、世は少子化時代。いかに出生率を高めるか、政府も躍起になっている時である。老人の寛容な態度を求めたい。

一、総選挙期間中といえども、政務3役（大臣、副大臣、政務官）の誰かが、東京23区内に居なければならない。衆議院の大臣以下3役は選挙戦の最中。参議院議員の私に多くの当番が回ってくる。これも大きな責任の一つである。

「えとす」購読のお願い

月刊誌「えとす」は
毎月一回の発行です。

毎月ご希望の方は、郵便口座振替にて、ぜひお申し込み下さい

年間購読料　1200円
郵便振替口座　01000-4-62360
口座名：みんなで政治を考える会

── お問い合わせ先 ──
二ノ湯さとし事務所
電話　075-315-2228

ホームページを開設いたしました
http://www.ninoyusatoshi.com

参議院議員二ノ湯さとしと行く新春招福バスツアー

第28回 伊勢神宮初詣

◇旅行日　平成27年1月12日（月・祝）
◇昼食場所　**伊勢　千の杜**
◇会　　費　8,500円

一年間の幸福を祈願し、新たな気持ちで新年を迎える行事として伊勢神宮初詣に、多くの皆様方のご参加をお願いいたします。

◇申込先　初詣実行委員会（二之湯智事務所内）TEL(075)315-2228
またはアサカ観光社　TEL(075)821-0650

初詣実行委員会